



とちょう保育園便り



2024年5月号

若葉の緑が眩しい季節になりました。新年度がスタートしてから1か月。子どもたちは新しい環境に少しずつ慣れ、好きな遊びや、安心できる相手、お気に入りの場所を見つけて笑顔を見せてくれるようになりました。

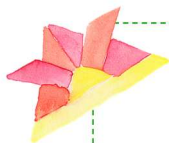
保育園では、いかに子どもにとって安心できる場所・相手となれるかを常に考え、保育士だけでなく各部門でチーム一丸となって関わっています。一人ひとりの姿やペースは違うため、それぞれに合わせた関わり方を工夫しています。上手くいったときは皆で喜び合い次に繋げ、そうでない場合も振り返りながら次の作戦を立てていく…こうした日々の丁寧な関わりを重ねていくことで、子どもたちが安心した気持ちでのびのびと自分を主張し、表現してくれるようになります。そんな姿を見たときは、何より嬉しい気持ちになります。

人の心の土台をつくる乳幼児期。大切にされた・受け止めてもらえた経験は自己肯定感に繋がり、自分を好きになると同時に人を信頼する心を育てます。とちょう保育園の全てのお子さんにこんな風に思ってもらえるよう、保護者の皆さまと共にその成長を見守っていきたいと思います。

今年はどんな一年になるでしょうか。

みんなとどんな風に過ごそうかしら…楽しみがたくさんあります。今後ともよろしく願いいたします。

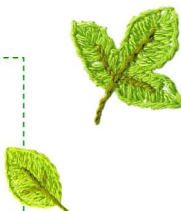
とちょう保育園 園長



5月の予定

身体測定
避難訓練

全園児健診
1歳児クラス保護者会



気をつけています

ちゅうりっぷやたんぽぽなどの色とりどりの花、ピカピカのお天気、新緑が作る優しい木陰、さわやかに吹く風、ポカポカ陽気に顔を出し始めた虫など…春の公園は子どもたちにとって魅力がたくさん！ 戸外遊びを楽しむには最適な季節です。天気の良い日は毎日のように新宿中央公園に出掛け、思いきり遊んで帰ってきます。時には花や葉っぱなどの可愛いお土産をくれることもあります。

こんな風に子どもたちが安全に戸外遊びを楽しめるよう、保育園では日々、様々な対策を行っています。

- 散歩の経路、目的地周辺における危険箇所等に関する確認や職員間の情報の共有
- 複数の職員で行うこまめな人数確認（書式や写真等に記録）
- 出発前・帰園後に全員の全身写真の撮影
（迷子や置き去り防止策として、万が一はぐれてしまった際に第三者にも正確にその子が着ていた衣服の特徴が伝わるのがねらい）など

! NEW !

●散歩帽子に目印を付けました！

（公園で複数の園が重なってしまったときに、一目でとちょう保育園の園児ということがわかるような布製のリボンマークです）

今後も対策や計画などを定期的に見直しながら、子どもたちが安全に楽しめるようにしていきます。



とちょう保育園のいいね！

ある日のうさぎ組。こいのぼりのピアノのメロディーと共に子どもたちの元気な歌声が聴こえてきました。その後は、それに負けないくらいの大きな拍手！ 「じょうず〜」と自分たちに拍手を送る素敵なクラスです。

